

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: IQ TOUR NANO PEARL

COLOR : BLACK PEARL

COVER STOCK: NANO™ PEARL REACTIVE

RG : 2.49(MED/15P) ΔRG:0.029 (LOW/15P)

FACTORY FINISH: 3000-Grit ABRALON®

TRACK FLARE POTENTIAL : 3-4(MED)

BACK END:16 LENGTH : 15 (1-20)

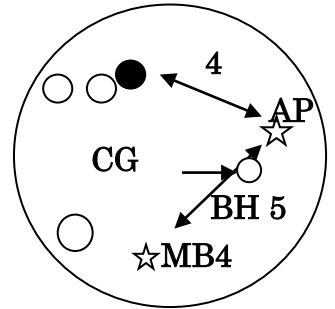
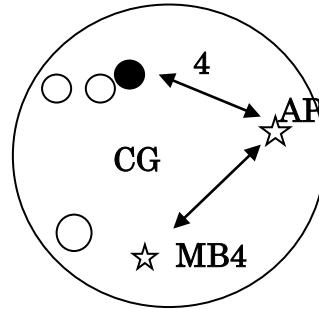


2020年4月15日

レイアウト例

IQ TOUR NANO PEARL

IQ TOUR SAPPHIRE



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

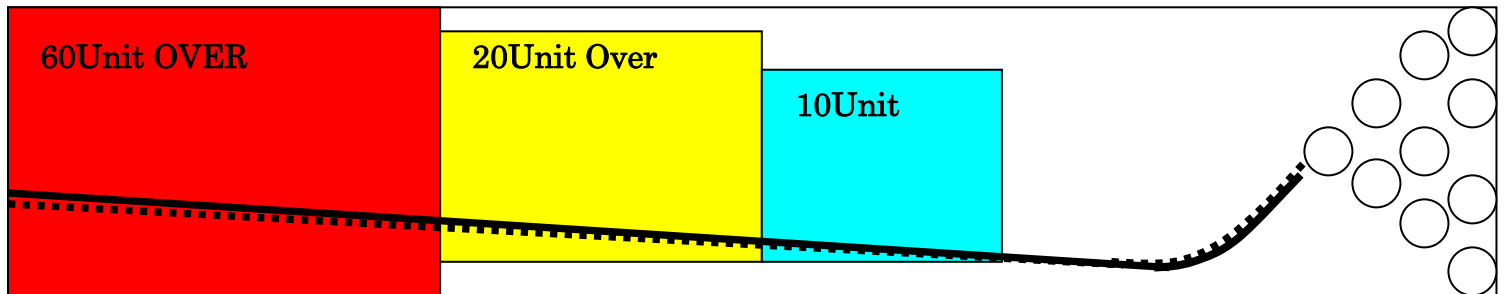
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

CA52.5度/PSA2

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



0F

比較品ライン

15F

IQ TOUR NANO PEARL

35F

IQ TOUR SAPPHIRE

40F

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)



【ボール総合評価】

約5年前にIQシリーズに初めてNANO素材を被せましたが、その時はSOLID素材を使用していました。今回はPEARL素材の表面をサテンで調整する事でより一層のバックエンドアークの曲がりになりました。スポーツコンディションの様な難易度の高いコンディションで優位性が持てます。

【ここがポイント】

皆さんの常識としては多分PEARLはポリッシュ(光沢を出す)と言うのが基本でそもそもレーン手前の少ないオイルでもスキッドさせて前進し、ドライ部分での摩擦を大きくさせ入射角度を稼ぐのを目的としている素材ですのでグリッド仕上げでの販売は何時使うのか困惑しますね。しかし近年私どもが推奨している中に、バックエンドでの過敏さや適度にオイルに強い素材の手前から中盤の安定度の高さは、C3コアとのマッチングで必需性が高く、特にオイルの荒れているレーンやフラットなオイル量には最適な傾向があります。また違ったIQを是非お試しください。



発売予定: 2020年8月中旬 希望小売価格¥49,000円(税別)

石原 章夫プロ【(株)ハイ・スポーツ専属プロモーター】 テスト協力センター: アイビーボール向島